

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	International Plant Regeneration Workshop "Molecular Insights into Plant Regeneration: From Cells to Tissues and Beyond"
演題名	Analysis of ANAC and DOF transcription factors involved in tissue-reunion and ectopic vascular differentiation in Arabidopsis
発表者	<u>Masashi Asahina</u>
内容	<p>これまでに我々は、シロイヌナズナの切断花茎や胚軸間接ぎ木の癒合過程において、傷害やオーキシン等によって誘導されるANAC071、ANAC096、ANAC011転写因子が、花茎や胚軸の木部柔細胞や髓細胞の幹細胞化に必要であること、この幹細胞が傷害誘導性の形成層細胞として機能することで、切断花茎や胚軸が癒合することを報告している。さらにトランスクリプトーム解析や一過性発現系を用いた解析等から、DOF転写因子の一種がこれらのANAC転写因子の下流で機能している可能性が考えられた。本講演では、異所的な維管束細胞分化に対するANAC転写因子とDOF転写因子の関与に注目して解析を行った研究成果について報告した。</p> <p>なお、本研究の一部は、科学研究費補助金、私学事業団特別補助（大学間連携等による共同研究）、先端総研チーム研究助成金、G7奨学財団助成金による支援を受けて行ったものである。</p>
関連画像	 <p>会場となった理化学研究所</p>